



竹島第一工場

## NET WORK

会員会社紹介 Vol.47

道あるかぎり  
道路機械の未来をめざす

新大阪からJR線を乗り継ぎ15分ほどで御幣島駅に到着する。地下の改札を出て階段を登ると、車が多く行き交う幹線道路が現れる。その道路を少し入ると今回の取材先の本社ビルが見えてくる。

取材 / (社)日本自動車車体工業会 事務局長 橋本 茂

特徴  
沿革

1865年(慶応元年)に英国から来日したE・H・ハンター氏が、1984年(明治7年)に神戸で建設機械と材料・機械工具の輸入販売を行うハンター商会を設立。当時開発されたロードローラーは国産ローラーの草分けとして大正年間から第二次世界大戦終了に至るまでお客様から根強い需要を保った。

範多機械はこの機械部を継承する形で1955年に設立された。設立当初は、ロードローラーやコンクリート舗装機械の製造メーカーとしてのスタートだったが、時代がアスファルト舗装へと移行していく中、その製造技術を注力していくこととなる。

当初アスファルト舗装機械といえ、大型建機メーカーおよび輸入機

で占められていた。しかし範多機械では、幹線道路偏重の道路整備から生活道路の重要性が高まることに早くから着目し、小型アスファルトフィニッシャの開発を行い、1970年に他社に先駆けて同機を投入した。これが転機となりその後もこの分野では、高いシェアを誇っている。

現在は道路関連機械に特化した商品展開を行っており、売上は小型アスファルトフィニッシャと冬季の凍結防止剤散布車・散布機が半分以上を占める。また道路補修のための路面切削機や舗装工事には欠かせないアスファルト乳剤を散布するためのディストリビューターなどの生産も行っている。2005年2月には創立50周年を迎えた。

これまで業界の先頭を歩んでこれ

たのは、実際に機械を使う現場の声に耳を傾け、それを製品開発に反映、お客様一人ひとりのニーズに的確に応えてきたからだという。

そうやって築き上げてきたお客様との信頼関係を大切に、今後も小型道路機械の専門メーカーとして更なる飛躍を目指している。



## 範多機械 株式会社

## DATA

本社  
大阪市西淀川区御幣島  
2丁目14番21号  
TEL 06-6473-1741  
FAX 06-6472-5414  
資本金 9,000万円  
従業員 135名  
事業所規模  
敷地 約16,500㎡  
工場 7,150㎡  
車工会加入  
1969年(特装部会)

代表取締役社長  
大月 正雄

## 製品

御社で製作している主力製品についてお聞かせ下さい

大月社長 弊社の製品の特徴は小型アスファルトフィニッシャをはじめとする小型道路機械に特化した製品づくりを行っているところです。

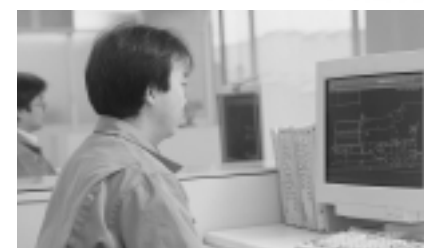
従来からお客様にご支持をいただいている小型アスファルトフィニッシャは、出来るだけ小さな本体で可能な限り幅広く舗装したいというお客様の更なるニーズにお答えるため新機種を開発しました。現在は2mの機体で4.5mまで舗装可能なアスファルトフィニッシャとして発売いたしております。

また製品については「最小限のコストで最高の品質を提供する」ため、全社スタッフにV A (価値分析) の考え方を徹底。よりコストパフォーマンスの高い製品提供に取り組んでいます。

主要製品のアスファルトフィニッシャおよび凍結防止剤散布車・散布機に関してこの品質管理のため、ISO9001を最も厳しい品質保証機構(JQA)より登録認定をいただき運用

空港関連特装車  
ラバトリートラックLT

航空機の汚水処理ならびに洗浄水を供給



常に現場の声、状況を製品に反映させた商品開発を行っている



竹島第一工場で生産されているアスファルトフィニッシャ

管理しております。これからも道路機械において「狭・小・省」を念頭に置いた商品開発を行っていきたく考えています。

御社の方針、今後の抱負などについてお聞かせ下さい

単なる一般、高速道路のみならず、快適な生活環境の形成に、また活気ある街づくりの重要な要素として、道路を担う役目とともに小型道路機械へのニーズはますます多様化、高度化してきています。これまで培ってきた実績とノウハウを基盤に、より高度な技術でより機能性や操作性に優れた未来志向の製品を市場に提供していくことが、当社の使命であると考えています。社会とユーザーの皆さまにとってのベストカンパニーとして、更なる飛躍を目指しております。

「道あるかぎり...道路機械の未来をめざす」この合言葉をモットーに今後とも「現場の声」を源とした製品開発に取り組んでいきたいと思ひます。

エアース  
ディストリビューター  
DSA-T

舗装現場におけるアスファルト乳剤散布車



## 湿式散布車 MS-BWT



先進の技術で冬の幹線道路を守る凍結防止剤散布車

## 湿潤式散布車 MS-SWT



## 人

御社の従業員の  
特徴は

「ニーズは必ずカタチにする」という合言葉の元、お客様からの厚い信頼に応えるためHANTAの社員は一人ひとりが優れた専門知識と斬新な発想力をあわせ持ったスペシャリストとして、常にユーザーの立場に立ってよりよい製品づくりに取り組んでいます。

新製品や新技術の開発にあたっては、各分野のスペシャリストである専門スタッフたちがユーザーの抱えておられる課題やニーズに対してフレキシブルな社内チームを編成し、

対応させていただいております。時には国土交通省や高速道路株式会社、舗装業者など、ユーザー側の各担当部門との共同開発プロジェクトにも取り組み、商品開発に向けたベストの対応を実現しています。

次世代教育について、御社ではどうなされていますか

長年蓄積してきた技術を次世代に継承するために、現場での直接指導はもちろん、定期的な技術講習会を通じてノウハウを共有化して技術継承をしていきたいと考えています。